

6月例会行事 事業概要（案）

「伝える」を「伝わる」に 魅力が伝わる文書

総務広報委員会

【概要】

インターネットやSNSの発達により、誰もが情報発信できる社会になり、情報発信、ビジネス、メールやSNS等のテキストコミュニケーション等、様々な場面で自分の意見や情報をわかりやすく伝える文章力が必要です。

伝わりやすい文章の構成方法やライティングの技術など、「相手に伝わる文章、魅力が伝わる文章」をテーマにええがLabo小林美希氏にご講演をいただきます。

本例会を通じて、伝わりやすい文章、相手に共感されるような表現を意識することによって、情報発信、フライヤーなどにおいて、実施する事業、会の魅力を対外にわかりやすくかつ魅力的に発信することに寄与できるものと考えます。

また、ビジネスや普段の生活において、メールやSNS、報告書など、自分の考えや思いを伝える際、相手に伝わりやすい文章表現を意識することで、相手とのコミュニケーションもスムーズになり、好意や信頼関係を生むことも可能であると考えます。

また、メンバーの会社・商品など、PRする際に効果的に魅力を伝える一助となることが期待できると考えます。

（全体の流れ）

【講師入場】（1分）

盛大な拍手でお出迎えをします。

【理事長挨拶】（3分）

吉田理事長より、ご挨拶をいただきます。

【委員長趣旨説明】（1分）

委員長より、当例会の趣旨説明を行います。

【講演】（45分）

地域や人の魅力を発信し、伝え、届けてこられた経験の中で、魅力が相手に伝わりやすい、思いを表現する文章の作り方、表現方法等をご講演いただきます。

○導入

- ・今こそ文章力が大切（情報化社会・差別化）
- ・文章が解決しうる身近な課題等

○伝わりやすい文章の構成方法、ライティング技術

- ・どこでだれに（ペルソナ）書くのか
- ・「書く」時の伝わるポイント（例文紹介）
- ・「書く」ときのマインド

○今読まれる文章のトレンド

- ・アイキャッチが9割
- ・長文は読まれない
- ・「共感」を生むには？

○文章上達のポイント

【ワークショップ】（35分）

小林先生の講演を拝聴した上で、実際に文章を作成していただきます。

テーマ「委員長の魅力」 文字制限（200文字）

※理事長は「専務の魅力」・正副事務局は「理事長の魅力」・委員長は「副委員長の魅力」

各自でテーマに沿った文章を考えて頂き、グループ内で発表していただきます。

グループ内で一番伝わると思った文章を代表者に発表していただきます。

代表者発表後、先生に添削、講評していただきます。

予定者段階も含め、同じ委員会になって約10ヵ月。普段他委員会からは見えない委員長の頑張っている姿、意外な一面等、その人の魅力が伝わる文章を考えて頂きます。

講演のアウトプットとして、実際に文章を作成すると共に、これからの事業を成功させていく為にも、委員長の魅力を考え、伝えることで、会の団結力・結束力を高めていただきます。

【質疑応答】（5分）

ご講演いただいた内容で質疑応答を行います。

【副理事長謝辞】（1分）

小林副理事長より謝辞を述べて頂きます。

【講師退場】（1分）

盛大な拍手でお見送りをします。

【アンケート記入】（3分）

配布しているアンケートにご記入いただきます。